

## 事業紹介

# 創業以来、伝統を守りながら、 時代に合った新しい「おいしさ」を お届けしています。

### 宝酒造(国内事業)

#### ■焼酎

長年培ってきた独自の蒸留技術や貯蔵技術によって、時代が求める焼酎を追求し、市場を創造し続けることで、焼酎市場の発展に貢献してきました。

甲類焼酎では、伝統と安心の甲類焼酎No.1ブランド“宝焼酎”、桜樽貯蔵熟成酒を3%使用した“宝焼酎「NIPPON」”、発売から40周年を迎えロングセラーを続ける“宝焼酎「純」”など、独自の品質と味わいを持つブランドによりトップシェアを堅持しています。また、本格焼酎では芋100%にこだわった“全量芋焼酎「一刻者」”、麦本来の味わいを追求した“本格麦焼酎「知心剣」”、日常の晩酌ニーズにきめ細かく対応する「よかいち」など、独自の技術によるオリジナリティのある商品を開発・育成しています。



#### ■清酒

松竹梅は、「よろこびの清酒」として慶祝・贈答市場におけるトップブランドの地位を確立しています。

2001年に「本当に旨くてよい酒とは何か」を徹底的に追求するため、伝統的な手づくりの原理を再現した最新鋭の設備と、人の手でいう酒造りの両方をあわせもった製造拠点「白壁蔵」を完成させ、新感覚のスパークリング清酒“松竹梅白壁蔵「滯」”や“松竹梅「白壁蔵」<生酛純米>”などの高品質酒を送り出しています。また2011年には、二段酵母仕込みで「コクがあってすっきり辛口」の“松竹梅「天」”で新容器パウチパックを発売。お客様の多様なニーズにお応えしています。業務用市場においては“松竹梅「豪快」”が多くのお客様からご支持をいただいています。

これからも松竹梅は造りや原材料にこだわり、新しい商品をご提案していきます。



#### ■ソフトアルコール飲料

下町の大衆酒場で愛され続ける辛口な味わいを追求した“タカラ「焼酎ハイボール」”や、1984年に日本初の缶入りチューハイとして衝撃的なデビューを飾って以来、30年以上にわたりご愛飲いただいている“タカラcanチューハイ”など、確かな技術に裏打ちされた独自のおいしさが、多くのお客様からご支持をいただいています。

また業界初となる、果汁を使用しながらも糖質・プリン体・甘味料・香料・着色料を合わせた「5つのゼロ」を実現した“タカラ果汁入り糖質ゼロチューハイ「ゼロ仕立て」果実なキレ”など、お客様に新しい価値をお届けする商品の開発・育成に取り組んでいきます。



## ■ 輸入酒

40年以上の長きにわたり、お客様の高いご支持をいただいている信頼のブランド“紹興酒<sup>とうはい</sup>「塔牌」”は、全量手づくりでこだわった伝統製法による深い味わいと万全の品質管理によって、日本の中国酒市場をリードしてきました。また、シングルバレルバーボンの“ブラントン”、スコッチウイスキーの“アンティクワリー”、オランダのリキュール“グリーン・バナナ”、中国の“桂花陳酒”など、世界各地から選りすぐりのブランドを取り揃えています。

今後も、お客様それぞれの嗜好や飲用シーンにふさわしい、高品質で価値ある世界のお酒をご提案していきます。



## ■ 調味料(家庭用・加工業務用)

本みりんのトップブランドとして日本の食文化とともに進化・発展を続けてきた“タカラ本みりん”や、食塩0(ゼロ)の料理清酒“タカラ「料理のための清酒」”など、「お酒のチカラでもっとおいしく」をテーマに、料理をおいしく、食卓を豊かにするさまざまな酒類調味料をご提案しています。

また、加工業務用市場に向けては、惣菜や加工食品などに適した酒類調味料や、だし調味料などの商品を取り揃えるとともに、食品分析や調理効果研究、レシピ開発など、お客様とともにさまざまな課題解決に取り組んでいきます。



## ■ 酒精(原料用アルコール)

連続式蒸留機によって原料用アルコールを製造し、全国の清酒・焼酎・リキュールメーカーへ販売しています。また、原料用アルコールの販売を行うだけでなく、情報や周辺商品をご提供することで、酒類メーカーとのパートナーシップを深めています。

お酒造りの原点にかかわって業界の発展に寄与し、日本のお酒文化を守っていききたい。常にそんなこだわりを持って取り組んでいます。

一方で、これまで培った技術力と信頼で、味噌などの食品や医薬品・化粧品・化学品といった業界でも原料として使用されるアルコールの製造・販売にも注力しています。



## 宝酒造インターナショナルグループ(海外事業)

近年、健康志向の高まりにより、おいしくヘルシーな日本食が世界中で広がりを見せている中、日本からの輸出および現地での製造・販売を行う海外酒類事業と、海外の日本食レストランや小売店に日本食材などを販売する海外日本食材卸事業を、2つの柱として事業を展開しています。

海外酒類事業は、“清酒「松竹梅」”や“タカラ本みりん”をはじめとする宝酒造商品の輸出に加え、米国全土および欧州向けに清酒やみりんなどを製造・販売する米国宝酒造、中国で清酒や本みりん、焼酎の製造・販売を行う宝酒造食品、バーボンウイスキー“ブラントン”を扱うエイジ・インターナショナル社、スコッチウイスキーの製造・販売を行うトマーチン社の4社を軸に、事業展開を積極的に進めています。

一方、海外日本食材卸事業は、これまでグループ会社であるフーデックス社(フランス)、タザキフーズ社(イギリス)、コミンポート社(スペイン)、ケタフーズ社(ポルトガル)とともに、主に欧州で展開してきましたが、この度新たに、米国のミューチャルトレーディング社、オーストラリアのニッポンフード社をパートナーに迎え入れることで日本食材卸ネットワークを世界に広げ、事業拡大を進めています。

宝酒造インターナショナルグループは、今後もさらなる拡大が予想される世界での日本食市場の広がりを背景に、世界の和酒・和食市場におけるリーディングカンパニーをめざして取り組んでいきます。



米国宝酒造



フーデックス社